※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・個人及び社会生活における健康・安全について理解しよう。

・個人及び社会生活における健康・安全についての課題を知り、その解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて行動できるようになろう。

・生涯を通じて自分だけではなく、周りの人の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活ができるようになろう。

２　学習の到達目標

知識・技能

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。

思考・判断・表現

健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他社に伝える力を養う。

主体的に学習に取り組む態度

生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、主体的に学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	安全な社会生活	１．事故の現状と発生要因 ①事故と被害の実態について理解する。 ②事故の発生には人的要因と環境要因が関連していることを理解する。	a:事故の発生には人的要因と環境要因が関連していることを理解し、被害の実態や発生場面についても理解している。 b:様々な事故の事例から、安全に関する情報を整理し、環境の整備に応用することを考えたり判断したり表現したりしている。 c:安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習を主体的に行っている。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		２．安全な社会の形成 ①安全のために必要な個人の行動について理解する。 ②すべての人たちの安全を確保するために必要な環境整備について理解する。	a:安全な社会づくりのためには、危険を予測し、避けることが重要であり、周囲の状況を的確に判断し、迅速に適切な行動を選択することを理解している。 b:すべての人々の安全のためには、個人の取り組みが重要であるだけではなく、安全な環境づくりも重要であることを考えたり判断したり表現したりしている。 c:安全な社会の形成について、課題の解決に向けた学習を主体的に行っている。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		３．交通における安全 ①交通事故防止における個人の取り組みと交通環境の整備について理解する。 ②交通事故における責任を３つに分けて理解する。	a:個人の交通事故を防止ための取り組みを理解するとともに、運転者の責任や保障についても正しく理解している。 b:様々な事故の事例から、事故につながる危険を予測し回避するための個人の取り組みや社会の取り組みについて考えたり判断したり表現したりしている。 c:交通事故防止のための課題の解決に向けた学習を主体的に行っている。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物

※令和４年度以降入学生用

前期	安全な社会生活	４．応急手当の意義とその基本 ①応急手当の意義について理解する。 ②傷病者を発見したときに、確認・観察するポイントを理解する。	a:適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を防ぎ、傷病者の苦痛を緩和することができることを理解し、正しい手順について理解している。 b:傷病者の発見から応急手当までの手順について実習を通じて理解し、それぞれのポイントについて考えたり判断したり表現したりしている。 c:応急手当について、課題の解決に向けた学習を主体的に行っている。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		５．日常的な応急手当 ①日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法について理解する。 ②実際に、日常的なけがや熱中症の応急手当てができる。	a:日常生活で起こるけがや熱中症などの疾病の際には、それに応じた応急手当の方法や手順があることを理解している。 b:日常的なけがや熱中症などの具体例をあげ、それに応じた応急手当を選択することで適切な方法について考えたり判断したり表現したりしている。 c:日常的な応急手当のための課題の解決に向けた学習を主体的に行っている。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		６．心肺蘇生法 ①心肺蘇生法の方法と手順について理解する。 ②実際に、心肺蘇生法を行うことができる。	a:心肺蘇生法について正しい方法と手順を理解している。 b:実習を通じて心肺蘇生法についての手順や方法について考えたり判断したり表現したりしている。 c:心肺蘇生について、課題の解決に向けた学習を主体的に行っている。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
	生涯を通じる健康	１.ライフステージと健康 ①ライフステージと健康の関連について説明できる。 ②各ライフステージで活用できる社会からの支援について例をあげることができる。	a:生涯の各段階における健康課題と社会的支援を説明できる。 b:生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 c:生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物

※令和４年度以降入学生用

前期	生涯を通じる健康	２．思春期と健康 ①思春期における体の変化を、女性と男性に分けて説明できる。 ②思春期の心の発達に関わって起こる問題について例をあげることができる。	a:思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることについて、正しく理解できる b:思春期と健康について、習得した知識を基に、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決するために、性に関わる情報を適切に整理している。 c:思春期の体の変化について積極的に学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		３．性意識と性行動の選択 ①性意識の男女差について例をあげることができる。 ②性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができる。	a:思春期に起こる心の変化や性意識の男女差について、正しい知識をもつことができる。 b:男女の性意識の違いについて知り、自らの行動に適切に反映することができる。 c:思春期の心の変化について知るとともに、男女の性意識の違いについても積極的に学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		４．妊娠・出産と健康 ①妊娠・出産の過程における健康課題について説明できる。 ②妊娠。出産期に活用できる母子健康サービスの例をあげることができる。	a:受精の仕組み、妊娠の経過、出産の過程について男女とも正しい知識をもつことができる。 b:女性は、自らが経験するかもしれないこととして、男性も課題を見つけて考えることができる。 c:受精から妊娠、出産までの過程のメカニズムについて、教科書などから積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		５．避妊法と人工妊娠中絶 ①家族計画の意義と適切な避妊方法について説明できる。 ②人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について説明できる。	a:人工妊娠中絶による影響や生殖補助医療技術の発達による新たな問題について、正しく理解できる。 b:家族計画の重要性を認識し、自らの将来に当てはめて考えることができる。 c:家族計画を立てることの重要性を理解し、人工妊娠中絶による心身への影響などについても積極的に学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物

※令和４年度以降入学生用

前期	生涯を通じる健康	６．結婚生活と健康 ①心身の発達と結婚生活の関係について説明できる。 ②結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができる。	a:結婚に関する制度と、家庭が健康に果たす役割について、正しい知識をもつことができる。 b:結婚の意義や家庭と健康のかかわりについて、自らの家族や将来に当てはめて考えることができる。 c:健康の保持・増進のために、家庭が担う役割について、積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		７．中高年期と健康 ①加齢にともなう心身の変化について例をあげて説明できる ②高齢社会に必要な社会的な取り組みについて例をあげて説明できる。	a:加齢とは何か、壮年期以降にはどのような健康課題がでてくるのかについて知り、高齢社会における取り組みについて、正しい知識をもつことができる。 b:加齢による心身の変化について、自らの将来に当てはめて考えることができる。 c:加齢に伴う心身の変化や壮年期以降の健康課題、高齢社会における取り組みなどについて、積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
後期		８．働くことと健康 ①働くことの意義と健康とのかかわりについて説明できる。 ②働き方や働く人の健康問題の変化について説明できる。	a:労働者を守るしくみを知り、労働環境の変化にともなう健康問題について、正しい知識をもつことができる。 b:職業選択の際の注意点について、自らの将来に当てはめて考えることができる。 c:労働と健康のかかわりや健康生活を送るための職場・家庭・地域の役割について、積極的に学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		９．労働災害と健康 ①労働災害の種類とその原因について例をあげて説明できる。 ②労働災害を防止するために必要なことをあげることができる。	a:労働災害の実態、その原因や防止のための対策について、正しい知識をもつことができる。 b:労働災害の原因を正しく理解し、将来労働災害に遭わないための適切な行動について考えることができる。 c:労働災害について考え、労災防止のための対策などについて、積極的に学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物

※令和４年度以降入学生用

後期	生涯を通じる健康	１０．健康的な職業生活 ①職場がおこなう健康に関する取り組みについて例をあげて説明できる。 ②余暇を積極的にとることの意義について説明できる。	a:労働者の健康・安全を守る法律や制度を知るとともに、労働者自身の心がけについても理解できる。 b:ヘルスプロモーションの実現のために企業が果たす役割について、身近な問題として考えることができる。 c:労働者の健康・安全をまもるために、どのような施策がとられているか積極的に調査し、学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
	健康を支える環境つくり	１．大気汚染と健康 ①大気汚染の原因と健康への影響について例をあげて説明できる。 ②大気にかかわる地球規模の健康問題について例をあげて説明できる。	a:大気汚染の定義と、健康に被害を及ぼす物質などに関する、正しい知識をもつことができる。 b:大気汚染による健康被害を防止するための対策を、積極的に考えることができる。 c:大気汚染による健康被害を防ぐためには、どのような対策が必要であるかを積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		２．水質汚濁、土壌汚染と健康 ①水質汚濁、土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。 ②大気、水、土壌にまたがる複合的な環境汚染の発生のしくみについて説明できる。	a:自然環境の水を通した循環について知り、水や土壌の汚染が発生の経過や、防止のために行われている対策などについて、正しい知識をもつことができる。 b:水質汚濁や土壌汚染を防止するために、私たちが行うことができる身近な対策を考え、自らの行動に反映することができる。 c:水質汚濁や土壌汚染による健康被害について、その原因と対策を積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		３．環境と健康にかかわる対策 ①環境汚染による健康被害を防ぐ方法について説明できる。 ②産業廃棄物の処理について説明できる。	a:有害な化学物質による健康被害の危険性や、それらの管理方法について正しい知識をもつことができる。 b:産業廃棄物問題を自らの健康にも直接かかわる問題として捉え、考えることができる。 c:産業廃棄物処理問題の構造と、その解決策について、積極的に課題を見つけ、学習することができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物

※令和４年度以降入学生用

後期	健康を支える環境つくり	４．ごみの処理と上下水道の整備 ①ごみの処理の現状やその課題について説明できる。 ②上下水道のしくみと健康にかかわる課題を説明できる。	a:ゴミの減量化に向けた３R運動などの取り組みについて、正しい知識をもつことができる。 b:上下水道の設備やゴミの分別など、身近な問題として捉え、考えることができる。 c:環境衛生向上のための上下水道の整備方法やゴミ処理方法について、積極的に課題を見つけ、学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		５．食品の安全性 ①食品の安全性と健康とのかかわりについて説明できる。 ②食品の安全性に関する今日的課題について説明できる。	a:食品による健康被害と、その予防のために行われている対策について、正しい知識をもつことができる。 b:自らの食生活において、健康被害に遭わないために必要な行動を、適切に選択することができる。 c:食品によって起こる健康被害や、防止のための対策などについて、積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		６．食品衛生にかかわる活動 ①食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について説明できる。 ②食品の安全性を確保するための個人の役割について説明できる。	a:食品の安全性を確保するための法律や、食品の製造・加工・保存・流通など、各段階での適切な管理について、正しい知識を持つことができる。 b:食品と健康について、自他や社会の課題の解決方法を考えることができる。 c:食品と健康について、課題の解決に向けた学習に積極的に学習できる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		７．保健サービスとその活用 ①保健行政の役割について例をあげて説明できる。 ②保健サービスの活用の例をあげることができる。	a:わが国の保健行政・医療制度などについての、正しい知識をもつことができる。 b:わが国の保健・医療に関する制度について、自らの健康の保持・増進に直接かかわるものとして捉え、考えることができる。 c:わが国の保健行政や医療制度などについて、その具体的な施策などを、積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		８．医療サービスとその活用 ①わが国における医療保険のしくみについて説明できる。 ②さまざまな医療機関の役割について説明できる。	a:保健・医療機関がそれぞれもっている役割やサービスについて、正しい知識をもつことができる。 b:保健・医療機関の利用方法について理解し、自らの生活のなかで適切に利用することができる。 c:身近にある保健・医療機関の役割や場所、医療機関の利用法などを、積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物

※令和４年度以降入学生用

後期	健康を支える環境づくり	９．医薬品の制度とその活用 ①医薬品の正しい使用法について説明できる。 ②医薬品の安全性を守る取り組みについて例をあげて説明できる。	a:医薬品の効果と副作用に関して、安全に使用するための正しい知識をもつことができる。 b:医薬品を正しく使用するための情報を日常生活に当てはめて、適切に選択することができる。 c:医薬品の効果と危険性の両面について理解し、日常生活における医薬品の危険性について積極的に考えることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		１０．様々な保健活動や社会的対策 ①国際機関・民間機関などの保健活動について例をあげて説明できる。 ②行政機関による社会的対策について例をあげて説明できる。	a:国際的に行われている保健活動について、正しい知識をもつことができる。 b:自らの健康の保持・増進をはかるために、ヘルスプロモーションの考えに沿って積極的に調べ、さまざまな保健対策を利用することができる。 c:わが国や世界で行われている保健活動や対策について、積極的に調べることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物
		１１．健康に関する環境づくりと社会参加 ①健康の保持増進のための環境づくりについて説明できる。 ②環境づくりへの主体的な参加が自他の健康づくりにつながることを説明できる。	a:健康の保持増進のための環境について、正しい知識をもつことができる。 b:健康を保持・増進するのに必要な取り組みについて調べ、適切に活用することができる。 c:健康増進の取り組みについて、自らの生活に当てはめて考え、積極的に健康増進を図ろうとすることができる。	定期テスト 小テスト ワークシート	定期テスト 小テスト グループディスカッションの成果物	授業観察 小テスト ブレインストーミングの成果物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度